

国立大学法人島根大学役員会（第315回）＜議事要録＞

日時 平成29年10月24日（火） 16:00 ~ 17:45
場所 本部棟3階 特別会議室
出席者 服部学長，藤田理事，秋重理事，荒瀬理事，井川理事，松浦理事，江口理事，
欠席者 なし
〔陪席：千家監事，篠塚監事，総務部長，財務部長，監査室長，齋藤校長〕

議事に先立ち，第314回役員会の議事要録について確認された。

議題1 教育組織と教員組織の分離について

- 服部学長から資料1により10月16日開催の教育研究評議会において議決された教育組織と教員組織の分離について説明があり，あわせて事務局については今後検討するとの説明があり，原案どおり議決された。
- 篠塚監事から学術研究院会議（仮）が教授だけで構成されることについて，今後の大学の方向性やそのために必要な人材を議論する場に若手教員の意見を反映させるため，構成員に入れるべきではないかとの意見があり，服部学長から大学の方向性等の議論については，教授がその任を負い，若手教員は教育研究に専念してほしいと考えており，また，人事については学系会議（仮）の下に置く人事委員会において具体的な議論をするが，人事委員会では広く意見をきくような体制としているとの回答があった。
- 篠塚監事から学系会議（仮）の審議事項（1）について，新しい学問領域を専門としている若手教員の意見を教育研究業績審査に反映するため，「その他教員の教育研究業績審査」については，他の審議事項と分けて，若手教員を教育研究業績審査の構成員に加えてはどうかとの意見があり，服部学長から学系会議（仮）については，原案でも准教授を構成員に加えることができるとの回答があり，また「その他教員の教育研究業績審査」については，その他の審議事項と分けることとなった。
- 江口理事から学系長と学部長は同一人物かどうかについて確認があり，服部学長からそれぞれが別々に選出するが，可能性としてはありうるとの回答があった。

議題2 学務情報システムの更新について

- 荒瀬理事から資料2により9月19日開催の役員会において財源措置を検討したうえで再審議となった学務情報システムの更新について，調達方法を5年間のリース契約に変更するとの説明があり，あわせて情報セキュリティポリシーとの整合性については，情報セキュリティ委員会で仕様を確認できるよう仕様策定委員会で作業を進めているとの報告があり，原案どおり議決された。

議題3 平成29年度予算における留保解除等について

- 松浦理事から資料3により自己収入（授業料）に係る当初予算配分の留保解除について説明があり，原案どおり議決された。

議題4 全国健康保険協会島根支部との包括的連携に関する協定の締結について

- 秋重理事から資料4により本学が全国健康保険協会島根支部と包括的連携協定を締結することについて説明があり，原案どおり議決された。
- 服部学長から想定される取組み内容について実態が伴うのか確認があり，秋重理事か

ら地域包括ケア教育研究センターからは積極的に連携可能との回答を得ているとの回答があり、年度末に連携実績の報告をすることとなった。

議題5 第152回教育研究評議会の議題等について

- 藤田理事から資料5により第152回教育研究評議会の議題2件、報告事項2件について説明があり、原案どおり議決された。
- 服部学長から「デュアルユースに関する本学の取扱いについて」の検討状況について確認があり、秋重理事から次回の研究推進会議において各学部からの意見を踏まえて微修正を行うとの回答があった。
- 服部学長から「島根大学支援基金の受入状況について」は、報告頻度や報告方法を検討するよう意見があり、報告頻度・報告方法について検討することとなった。

協議事項1 定期モニタリングの実施について

- 藤田理事から資料6により「附属学校における安全管理体制」についての内部統制報告書の説明があった。
- 松浦理事から給食の外部委託について、他県では委託先の給食の質が低い事例や異物が混入した事例があるため、外部委託の検討については、安全・安心を最優先するよう意見があり、齋藤校長から平成31年度の義務教育学校への移行に伴い、松江市に委託する方向で話をすすめているとの回答があった。
- 服部学長から危機管理体制マニュアルについて、凶悪な不審者の侵入を想定しているか確認があり、齋藤校長から幼稚園・小学校では、警察の協力を得て不審者侵入の訓練を実施しているとの回答があった。
- 篠塚監事から今後の対応について、いじめの問題、情報通信機器の監視体制、メンタルケアの体制についても整備が必要ではないかとの意見があった。
齋藤校長からいじめの問題については、生徒のちょっとした発言についてもいじめと認識し、双方の保護者に事実を報告し、生徒が安心した学校生活をおくれるよう体制を整備しているとの回答があった。
服部学長からメンタルケアについては、こころとそだちの相談センターにおいて附属学校の生徒の相談にも応じているとの回答があった。
- 篠塚監事から人間科学部の子供の問題に関心のある学生と附属学校との連携についても考えてはどうかとの意見があった。
- 服部学長から教育学部と大学本部と緊密な連携をするよう意見があった。

報告事項1 附属病院運営状況について

- 井川理事から資料7により平成29年9月分の附属病院診療費用請求額等について報告があった。

報告事項2 その他

- 藤田理事から10月21日開催した「島大会員のつどい」について報告があった。
- 江口理事から今後の同窓会、ホームカミングデーの在り方について、大学がどう考えるのか整理した方がよいのではないかとの意見があり、服部学長から島大会員制度と同窓会の関係性について、同窓会の意見を伺ったうえで検討していきたいとの回答があった。